北海道沼田町における基本計画の概要

計画のポイント

沼田町は水稲を中心とした農業が基幹産業である。農業の町内全産業に対する位置づけとして、売上高割合が約10.9%となっている。また、1戸当たりの水稲作付面積が約17.6ha（令和2年）と、有数の大規模稲作農業地帯である。さらに、「雪の利活用」などを通じて6次産業化や農商工連携の取組を推進することで、地域ブランド力の向上や農作物の高付加価値化を図っている。

このほか、付加価値額の約2.0%を占める製造業では、深川・留萌自動車道等の交通インフラの優位性を生かして沼田工業団地への集積を図るとともに、立地企業の強みを生かした連携事業の推進等を実施しており、更なる付加価値額の向上が課題となっている。

こうした地域特性を生かした事業を推進し、関連産業のさらなる付加価値創出を目指すとともに、安定かつ質の高い雇用創出や地域内の他産業への経済的波及効果により、地域経済における好循環環境の形成を目指す。

促進区域

北海道沼田町

経済的効果の目標

・1件あたり平均47百万円の付加価値額を創出する地域経済牽引事業を3件創出。
・これらの地域経済牽引事業が促進区域で1.4倍の波及効果を与え、促進区域で**197百万円の付加価値額を創出**することを目指す。

地域経済牽引支援機関

・沼田町商工会
・北空知信用金庫
・沼田町観光協会

《促進区域図》

制度・事業環境の整備

・不動産取得税・固定資産税の減免措置
・沼田町企業立地促進条例
・事業継続・魅力向上ぬまた活性化支援事業補助金
・事業者からの事業環境整備の提案への対応
・沼田町しごと・未来応援プロジェクト
・沼田町住んで快適暮らして満足移住定住応援条例

地域経済牽引事業の承認要件

【要件１：地域の特性を活用すること（①②のいずれか）】

①沼田町の積雪寒冷な自然環境を活用した**農林水産分野**

②沼田町の深川・留萌自動車道等の交通インフラを活用した**ものづくり関連分野**

【要件２：高い付加価値を創出すること】

・地域経済牽引事業計画の計画期間を通じた地域経済牽引事業による付加価値増加分が4,611万円超

【要件３：以下の①②のいずれかの経済的効果が見込まれること】

・地域経済牽引事業計画の計画期間を通じた地域経済牽引事業により、促進区域内において
①売上：1.0%以上増加　②雇用者数：1人以上増加

計画期間

計画同意の日から令和10年度末日まで